

漂泊の俳人・井月（せいげつ）

井月は、幕末の越後に生まれ、1887年に没するまでの約30年間を信州の伊那谷を放浪しながら多くの名句を詠んだ漂泊の俳人です。

井月は、無一物で欲がなく、俳諧一筋に生き、句を頼まれればその場で応じたといわれています。そんな井月の生き方や書の巧さは、現在でも多くの俳人らが注目しているとともに、井月同様に各地を放浪した種田山頭火が井月に傾倒し井月の墓を訪れたエピソードや、芥川龍之介が井月の書を「入神」と讃えた逸話があるほどです。

また、2012年には井月の人生を描いた映画「ほかいびと」が公開され、井月の生きざまがさらに多くの共感呼びました。



せいげつ

井月俳句大会

信州伊那

俳句大会



駐車場は、
生涯学習センター(いなっせビル)
となりの立体駐車場をご利用
ください。
満車の場合は、地図にある
ほかの駐車場に停めてください。
○いなっせ立体駐車場
○図書館横の中央駐車場
○市営駅前駐車場
○セントラルパーク駐車場が、
無料化の対象となります。

大会会場
伊那市荒井3500-1
(TEL0265-78-5801)



投句募集

平成
30
年

6月11日必着

主催 信州伊那井月俳句大会実行委員会・伊那市・伊那市教育委員会
後援 長野県、長野県教育委員会、長岡市、長岡市教育委員会、長野県俳人協会、上伊那俳壇、角川『俳句』、
信濃毎日新聞社、中日新聞社、長野日報社、伊那市有線放送農業協同組合、南信州新聞社、
市民新聞グループ(7紙)、(一社)井上井月顕彰会、(特非)伊那芸術文化協会、みすゞ俳句会、長岡井月会、
(公社)上伊那教育会、伊那ケーブルテレビジョン(株)、井月友の会、ほおずき書籍(順不同)

写真:三峰川サイクリング・ジョギングロード沿い